## 様式第4のハ (第4条、第5条関係)

## 屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業	の	概	要														
貯の	蔵す	· る 概	危隆	<ul><li>策物</li><li>要</li></ul>	引	火	点				$^{\circ}$	貯 蔵	温度	Ę				$^{\circ}\!\mathbb{C}$
基	礎、	据概	付っ	方法要														
の	TZ		告に、hnに / ln.\															
タ	形					常圧・加圧( kPa)												kľa)
レ		寸 法   材質、板厚				容量												
	M	負	<u>、 似</u>	5 厚								1						
ク				管	種					別	数	内 1	圣	又	は	作	動	圧
の	通	通気																mm kPa
構					種					別	数	作			動			圧
\#-	安	全	装	置	7至					73.3	35	I I F			35/1			/
造		土	10	je.														kPa
`	液量表示装置									31.46	引火防止装置			有		無		
設	1112	里 4	( /I\ ;	衣 旦							71 7	別业表	:		用		***	
	不活性気体									タン	タンク保温材							
備	の	の封入設備				の概要												
注	入	$\Box$ (	の位	Z 置							注入	口付近	0	有		•	無	
										接地電極				L3				
防	構							造	容			量	排		水	討	ī. Z	備
油堤																		
ポンプ設備の概要																		
避	雷	i	設	備														
  配																		
消	消火設備					タンクの加熱設備												
工	事請匀	負者	住所	— 氏名	電話													

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。